

中央区民の健康・食育に関する意識調査の調査概要

「中央区健康・食育プラン2013」の最終評価及び次期プラン策定に向け必要となる資料を収集するため、区民の健康状態や意識、生活習慣、食育・食生活等の実態調査を実施しました。

【令和4年度 調査概要】

調査地域	中央区全域																	
調査対象	中央区民																	
調査手法	郵送調査（郵送により調査票配付・郵送返送により回答済み調査票を回収） ※調査期間中、はがきによる督促を1回実施した。																	
実施方法	<p>「成人」と「子ども」の2種類の調査票を配付し、実施した。</p> <p><「成人」と「子ども」の調査概要について>*1</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査票種別</th> <th>成人</th> <th>子ども</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設問数</td> <td>73問</td> <td>45問</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>中央区に居住する18歳以上の成人男女 (本人が回答)</td> <td>中央区に居住する17歳以下の子ども (保護者が回答)</td> </tr> <tr> <td>対象者数</td> <td>2,000人</td> <td>800人</td> </tr> <tr> <td>対象者数内訳</td> <td>・18・19歳…男女各33人 ・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代及び70歳以上…各年代男女各161人程度</td> <td>・未就学児・小学生・中学生…各就学区分男女各108人 ・17歳までの高校生…男女各76人</td> </tr> </tbody> </table>			調査票種別	成人	子ども	設問数	73問	45問	対象者	中央区に居住する18歳以上の成人男女 (本人が回答)	中央区に居住する17歳以下の子ども (保護者が回答)	対象者数	2,000人	800人	対象者数内訳	・18・19歳…男女各33人 ・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代及び70歳以上…各年代男女各161人程度	・未就学児・小学生・中学生…各就学区分男女各108人 ・17歳までの高校生…男女各76人
調査票種別	成人	子ども																
設問数	73問	45問																
対象者	中央区に居住する18歳以上の成人男女 (本人が回答)	中央区に居住する17歳以下の子ども (保護者が回答)																
対象者数	2,000人	800人																
対象者数内訳	・18・19歳…男女各33人 ・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代及び70歳以上…各年代男女各161人程度	・未就学児・小学生・中学生…各就学区分男女各108人 ・17歳までの高校生…男女各76人																
抽出方法	住民基本台帳より層化系統抽出*2を行った。																	
調査期間	令和4年5月30日（月）～6月20日（月）																	

※1 成人年齢の引き下げと成人調査・子ども調査の対象者について

令和4年度では、令和4年4月1日に施行された成人年齢の引き下げに伴い、成人対象を18歳以上としています。平成23年度（プラン当初値）・平成28年度（プラン中間評価値）においても、調査対象者数は令和4年度と同じく成人調査2,000人・子ども調査800人となっていますが、成人調査の対象者は20歳以上・子ども調査の対象者は19歳以下の子どもとなっており、年代による内訳が令和4年度と異なります。調査結果を取りまとめる際は18歳以上を成人として扱いますが、最終評価を実施する際には20歳以上を成人として扱います。

※2 層化系統抽出：母集団から標本を抽出する時、母集団をいくつかの層（群）に分け、そこから適切な比率で標本を抽出する方法。当調査では年齢別・性別層別に無作為抽出を行っています。

【令和4年度 有効回収数と回収率】

	配付数 (件)	有効回収数 (件)	回収率 (%)	(参考) 平成28年度 回収率(%)
成人	2,000	811	40.6%	43.0%
子ども	800	442	55.3%	51.1%
(参考)計	2,800	1,253	44.8%	45.3%